



福岡地区大会優勝・全国大会へ

2月4日に「ボンド杯全国子ども囲碁大会」福岡地区大会が、日本棋院九州総本部（福岡市）で開催され、新宮中1年の樋口舜蓮さんが出場し全勝優勝しました。3月23日、24日に京都聖護院御殿荘で行われる全国大会に出場が決まりました。樋口さんは「地区大会の優勝者ばかりで戦うので、健闘したい」と抱負を語っていました。

また、樋口さんは友好選手として、中国江蘇省の囲碁大会に県から派遣されることが決まっています。



▲圧倒的な力を見せた樋口さん

元気いっぱい走りました

2月18日に第40回新宮町マラソン大会・第23回ジュニア駅伝大会が杜の宮運動施設で行われました。あたたかな日差しのなか、子どもから大人まで255人が力走しました。

【親子ペアの部（1.5km）】※申告タイム制で、申告タイムに近かったペアが優位となります。1位：金子愛子・虎之助、2位：飯野佑一・竣平、3位：阿部尚美・蓮花 **【小学生男子の部（2km）】**〈3年生〉1位：岩井祐樹、2位：坂本琉芽、3位：大石泰成〈4年生〉1位：祭田侑李、2位：橋本凪左、3位：田中慎晟〈5年生〉1位：杉浦夢斗、2位：中富悠喜、3位：岩永來彪〈6年生〉1位：尋木栄翔、2位：城戸康太郎、3位：澤佑都 **【小学生女子の部（2km）】**〈3年生〉1位：杠若葉、2位：田頭寛奈、3位：林田明莉〈4年生〉1位：宮崎紗奈、2位：坂口夏愛美、3位：佐藤いろは〈5年生〉1位：鮫島葵衣、2位：杠綾乃、3位：永田心愛〈6年生〉1位：佐伯歩奏、2位：遠藤羽菜、3位：田上彩吹 **【中学生男子の部（4km）】**〈1年生〉1位：豊永勇真、2位：吉田虎羽、3位：玉城志一〈2・3年生〉1位：鴨川正歩、2位：中村迅、3位：浦野陽斗 **【中学生女子の部（2km）】**〈1年生〉1位：赤瀬莉彩、2位：増永愛莉、3位：山崎美海〈2・3年生〉1位：有光夏花、2位：松瀬寛奈、3位：馬服蒼衣 **【一般男子の部（4km）】**1位：阿部浩之、2位：岩本開渡、3位：堺慎介 **【一般女子の部（2km）】**1位：岩井愛 **【健康マラソンの部（2km）】**1位：西重知識、2位：大嶋大輔、3位：植木大道 **【ジュニア駅伝大会（2km+1.5km×4周）】**1位：Shingu-JST、2位：湊坂FC・RED、3位：新宮イーグルス



大谷翔平選手からのグローブが届きました！

新宮町の小学校にも1月中旬に大谷翔平選手から「野球しようぜ」というメッセージとともにグローブが届きました。すでに届いた学校の情報がメディアで取り上げられており「グローブはまだですか」と尋ねてくる子どももいたので「待ちに待った」という様子でした。各学校では、全校児童に寄贈の趣旨を説明し、実際にグローブに触れた子どもたちは目をきらきらさせていました。

新宮小学校では、体育委員が全校放送でグローブが届いたことをお知らせしました。その中で「このグローブには、日本の子どもたちに生き生きとした夢や目標をもってほしい、という大谷選手の思いが込められていると思います。世界で活躍する大谷選手のように、大きな目標に向かって努力しましょう！」というメッセージをおくり、新宮小学校がめざす「やさしく、たくましく、かしこい子」になることを呼びかけました。

その後、グローブは卒業を控えた6年生から各学級を巡り、大谷選手の思いをより強く感じていました。



▲新宮東小：校長先生から運動委員長へ贈呈



▲新宮小：グローブをはめて嬉しい体育委員



▲新宮北小：開封し、興味深々な様子



▲相島小：校長先生から代表児童への贈呈



▲立花小：6年生とグローブ

楯の松原を後世につなぐために

毎年3月1日から7日まで全国一斉に春の火災予防運動が行われています。この運動期間に合わせて3月3日に、新宮町消防団と粕屋北部消防本部が合同で新宮海岸楯の松原内で約80人が参加し、火災防御訓練を行いました。



▲放水の様子

この訓練では、楯の松原内にある貯水池からポンプ車で取水し、複数定めた火点まで小型の可搬ポンプの中継を経て、約200mにわたってホースをつなぎ、放水を行いました。

ひとたび松林で火災が起こると、取り返しのつかない損失が想定されるため、緊張感が漂う中での実践的な訓練となりました。

訓練に参加した団員は「今回のような実践的な訓練を通じ、有事の際に迅速な対応ができるよう技術を身に付けていきたい」と話していました。